



まきのわ

牧の原小学校だより
【令和7年7月号】
児童数1197名
(R8.7.1現在)

朝から厳しい暑さを感じる日が増え、いよいよ本格的な夏が始まりました。保護者の皆様には、日頃より子どもたちの健康管理や安全な登下校への温かいサポートをいただき、深く感謝申し上げます。1学期の締めくくりとなる今月は、熱中症対策など安全面に万全を期しながら、子どもたちが毎日「嬉しい気持ち」で笑顔で過ごせるよう、職員一同丁寧に見守ってまいります。

学校が3つの愛でいっぱいになる日

以下は、先日の全校集会で私が話した内容です。

皆さんは「おまんじゅう」は好きですか？私は大好きです！さあ、今日はここにいる皆さんに、校長先生から3つのクイズを出します。心の中で、静かに答えを考えてみてください。

第1問【おまんじゅう】ここに、美味しそうなおまんじゅうが一つあったとします。Aくんがおまんじゅうを食べようとしたら、そこへ同じくおまんじゅうが大好きなBくんがやってきました。Bくんは、そのおまんじゅうを食べたいと言っています。さあ、どうしたら、AくんもBくんも、2人とも嬉しい気持ちになれるでしょうか？

第2問【もうじゅうがり】ある学年のみんなで、言葉の文字数に合わせてグループを作る「もうじゅうがりゲーム」をしています。司会者が「パンダ！」と言ったので、みんな急いで3人グループを作りました。ところが、あるグループは、Aさん、Bさん、Cさん、Dさんの4人になってしまいました。さあ、どうしたら全員が嬉しい気持ちになれるでしょうか？

第3問【係決め】あるクラスで「係決め」をしています。Aさん、Bさん、Cさんの3人は、どうし

ても「保健係」になりたいと思っています。しかし、保健係になれるのは「2人だけ」です。さあ、3人全員が嬉しい気持ちになるためには、どうしたらよいでしょうか？

それでは、答え合わせをします。

「じゃんけんで決めればいい！」と思った人が多いかもしれませんが、確かにルールとしては正しいですし、それで納得できればよいかもしれません。でも、じゃんけんで負けた人は、本当に心から「嬉しい気持ち」になれているでしょうか？私は、全員が嬉しい気持ちになれる答えは、他にあると考えます。

まず第1問【おまんじゅう】の答え。

それは、一つのおまんじゅうを半分こにして、「分け合う」ことです。Aくんは半分しか食べられなくなりますが、おまんじゅうをもらったBくんは嬉しくて、きっと笑顔で「ありがとう！」と言います。その言葉を聞いたAくんの心も、きっと温かくて嬉しい気持ちになるはずです。

第2問【もうじゅうがり】の答え。

それは、4人の中から「じゃあ、私が他のグループを探しに行くよ」と「譲り合う」ことです。譲ってもらった3人は嬉しくなり、その人に「ありがとう！」と感謝します。みんなのために譲ることができた人も、お礼を言われて誇らしく、嬉しい気持ちになれるのです。

最後、第3問【係決め】の答えです。

これは少し難しいですね。3人とも一番やりたいのは保健係ですが、話し合いの中で「今回はじゃんけんで負けちゃったから、別の係を一生懸命頑張ろう！」と、自分の気持ちに自分で区切りをつけて納得する。これを、「折り合いをつける」と言います。

運よく保健係になれた2人は、自分の気持ちを譲ってくれたお友達に「本当にありがとう！次は譲るね」と心からお礼を言うでしょう。自分の希望が通らなくても、相手の嬉しそうな顔や感謝の言葉をもらうことで、「よし、次の係を頑張るぞ！」と前を向くことができる。これが「折り合いをつける」ということです。

学校という場所は、みんなが主役です。だからこそ、クラス全員がいつも100%思いどおりになることは、実はとても難しいのです。時には満足度が50%や10%になってしまう日もあるかもしれません。でも、もし牧の原小学校の中に、「分け合い」「譲り合い」そして、自分の気持ちにカチッと区切りをつける「折り合い」ができる人がたくさん増えたとしたらどうでしょう。学校中が、たくさんの「ありがとう」と優しい笑顔でいっぱいになると思いませんか？

さあ、皆さん。今日を抜かして、あと19回学校に来たら、いよいよ待ちに待った夏休みです。これから、みんなが毎日嬉しい気持ちで過ごせるように、今日お話しした「わけあい」「ゆずりあい」「おりあい」という3つの「あい」を、ぜひ大切にしていってください。

この3つの言葉は、本来は、お互いに合わせるという漢字を使って、「分け合い」「譲り合い」「折り合い」と書きます。

でも、私は今日、この3つの漢字を、別の漢字に「換えたい」と思っています。

それは、相手を大切に思う、「愛（ラブ）」という漢字です。

自分のものを分けてあげる、「分け愛」。

相手のために一步譲ってあげる、「譲り愛」。

そして、みんなのために自分の気持ちに区切りをつける、「折り愛」。

牧の原小学校が、この3つのたくさんの「愛」でいっぱいになることを心から願っています。

愛・希望・勇気を育む家庭教育学級

先月23日（火）に第1回家庭教育学級が開催されました。以下の話は、その中で私が参加者に伝えた内容の一部です。

◆100円を与えるよりも、手で握ったおにぎりを。

子どもは毎日、家庭で愛情というエネルギーを心いっぱい蓄えて、学校という社会へ冒険に出かけていきます。物を与えること以上に、手をかけ、心をかけることが何よりの栄養です。どんなに忙しくても、帰ってきたら「今日も頑張ったね。」と、ひと声かけてあげてください。

◆子どもと「一対一」になれる場面を作ってください。

時には、お母さん・お父さんを独り占めできる時間と空間をプレゼントしてあげてください。これは「甘やかす（何でも言う通りにする）」のではなく、「甘えさせる（心を無条件に受け入れる）」ということです。

◆親と教師の最大の役目は、子どもを自立・自律させることです。

私たち親は、子どもの人生のそばにずっと寄り添い続けることはできません。いつかは自分の足で歩まなければならないからこそ、手を貸しすぎず、見守る覚悟が必要です。

◆学校は公的な場所であり、個人の勝手は許されません。

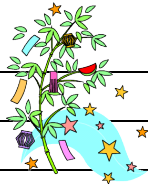
家庭は私的な場所ですが、学校は社会です。人間誰しも自分が一番可愛いですし、すべてが思い通りになってほしいものです。しかし、公の場では自分の願いだけを通すことはできません。もし、学校でお子様が思い通りにならない悔しさを味わってきたら、ぜひ「思いどおりにならないっていう、とっても大切な経験ができたんだね。いい勉強をしたね」と、その挫折を温かく見守ってあげてください。その親の包容力こそが、子どもをタフに自立させます。

校長 寺島光浩



7月の行事予定

1	水	個別面談② 特別日課 5年小児生活習慣病予防検診事後指導	17	金	1学期終業式 特別日課 引き渡し訓練
2	木	個別面談③ 特別日課	18	土	夏季休業日（～8月31日）
3	金	個別面談④ 特別日課 看護実習生（4名）	19	日	
4	土		20	月	海の日
5	日		21	火	
6	月	大掃除週間 3年歯科保健指導 委員会活動（卒業アルバム写真撮影）	22	水	イングリッシュアカデミーホップ （牧の原小会場）
7	火		23	木	イングリッシュアカデミーステップ （牧の原小会場）
8	水	3年校外学習（グリコピア方面）	24	金	有価物回収日
9	木	スクールカウンセラー来校日	25	土	
10	金		26	日	
11	土		27	月	
12	日	社会を明るくする運動・青少年健全育成大会 合唱部参加	28	火	
13	月	クラブ活動（卒業アルバム写真撮影）	29	水	
14	火		30	木	
15	水	5年脊柱側弯症検査2次 GF活動	31	金	
16	木	給食終了 大掃除			



おしらせ

◆印旛地区小学校陸上競技大会（入賞者紹介）

6月2日（火）重兵衛スポーツフィールド中台陸上競技場で行われた大会の結果です。

100m 5年男子 第8位

5年女子 第6位

6年男子 第3位

60mH 5年男子 第1位

800m 5年女子 第2位

高跳び 6年女子 第2位

4×100mR

5年女子 第7位

6年男子 第2位

6年女子 第4位



◆登校後の「伝言」や「放課後の予定変更」について

児童や担任が教室以外での学習や急な生徒指導対応にあたっているほか、すでに子どもたちが下校している等、お電話をいただいても入れ違いで担任や本人に伝わらないケースが増えております。そのため、登校後に学校を経由しての学童の利用変更（行く・行かない）のご連絡や、お子様への伝言（「放課後は家にいてね」「遊びに行かないでね」など）はお受けすることができません。学童利用については、登校後の変更はしないようにお願いします。放課後の過ごし方については、メモを置いておくなどのご対応をお願いいたします。

◆自家用車乗り入れはできる限りご遠慮ください。

○児童数の増加に伴い、本校駐車場内や学校沿いの車道では、多くの自家用車の出入りまたは一時駐車のため危険な状況が見られ、交通事故の発生が危惧されます（特に雨天時）。

○駐車スペースは、本校職員が使用します。

○やむを得ず自家用車で本校駐車場に乗り入れる場合は、「病院側を入口・保育園側を出口」としてご利用ください。

◆「牧の原交流センター（交流館）」への車の乗り入れについて

学校近隣の「牧の原交流センター」の駐車場に、送迎等のために車を乗り入れることはご遠慮ください。交流センターを利用される方々から「車を止められなくて困っている」というご連絡を多数いただいております。近隣施設や地域のみなさまへのご配慮として、ご理解とご協力をお願いいたします。

◆携帯電話・スマートフォン（GPS 端末含む）の持ち込みについて

学校では、原則として携帯電話やスマートフォン、GPS 端末等の持ち込みを許可しておりません（特別な事情がある場合は、事前に担任までご相談ください）。

欠席連絡フォームや電話連絡等がなく、8時までにお子さんの登校が確認できていない場合は、学校から各ご家庭に連絡を入れています。学校から連絡がない場合は、お子さんの安全は確認できています。

以上の理由から、万が一、これらを登校中に落としてしまったり紛失してしまったりして位置情報が「学校ではない場所」や「通学路の途中」などになっていても、確認や搜索等の連絡を学校にするのは控えていただきたいです。

◆夏期休業中の連絡について

○夏期休業中に学校に連絡をいただく場合は以下のようにお願いします。

電話での連絡 【平日】 8：00～16：30  0476-29-5560

メールでの連絡【平日の時間外・土曜日・日曜日・祝日・学校閉庁日*】 [✉makinohara-es@inzai.ed.jp](mailto:makinohara-es@inzai.ed.jp)

*学校閉庁日 8月10日（月）～16日（日）の期間は日直の職員もおりません。

◆夏期休業中の安全について

○夏期休業が始まるにあたり、各学年から夏休みのしおりが配付されます。生活について、夏季休業中の課題、安全面についてお知らせしますので、内容の確認をよろしくお願いします。また、道路での自転車やキックボードの乗り方、話し声の大きさにも注意するように、ご家庭でもお子さんにお話ししていただけたらと思います。警察に通報されてしまう心配もあります。ご注意ください。

◆熱中症予防について

○熱中症の心配が一層大きくなります。予防のために十分な水分を補給するよう指導しております。中には飲み終わってしまう児童も見られます。水筒の中身を多めにに入れていただくようご協力お願いします。また、登下校時の熱中症予防のために帽子着用を推奨します。